

高良台リハビリテーション病院の感染対策への取り組み

当院では、皆様に安心して医療を受けていただけるように、病院全体で感染対策に取り組んでいます。

院内での感染症の発生をなくすために、患者さんやご家族のみなさん、ご面会の方々にもお願いすることがあります。ご理解の上、ご協力をお願い致します。

1. 感染対策の組織

感染対策に関する組織として感染対策委員会を設置し毎月会議を行っています。
感染対策の実働部隊として、感染制御チームを設置し活動しています。

2. 手洗いなどの感染対策

患者さんの診察やケア、リハビリの前後には手洗いや手の消毒を行っています。
また必要な場合には、マスクや手袋などを着用し、診察やケアを行います。



3. 感染発生状況の調査

院内で発生した細菌の検出状況や院内の感染症の発生動向を調査しています。
異常を検知した場合には、速やかに対処します。

4. 薬剤耐性菌発生防止のための抗菌薬適正使用

抗菌薬の効きにくい細菌の発生を予防するために、抗菌薬の適正使用に努めています。

5. 職員教育

職員に対し院内感染対策に関する研修を企画し、全職員が参加しています。
また、院内を定期的に巡回し、適切に感染対策が実施されているかを評価しています。

6. 患者さん、来院される方への情報提供

感染症が流行する時期にはポスターなどで情報提供を行っています。

7. 地域連携

聖マリア病院・久留米大学医療センターと感染防止対策についての地域連携を行っています。

情報交換を行い、感染対策の助言を受けたり、新興感染症の発生を想定した合同訓練への参加等で、感染症発生を防止や発生した際の協働体制を整えています。